

キヤノンITソリューションズ、PLMソリューション事業でコア社と提携
～PLMソリューション製品のラインナップを強化～

キヤノンITソリューションズ株式会社(代表取締役社長:武井 堯、本社:東京都港区)は、製造業向けのPLMソリューション事業の一層の拡大に向けて、株式会社コア(代表取締役社長 井手 祥司、本社:東京都世田谷区)と販売パートナー契約を締結しました。これにより、キヤノンITソリューションズは有数の導入実績を誇るコア製PDM(Product Data Management:技術情報管理)ソフトウェア「e-OpenPDM Collaboration Suite」の販売を2008年12月16日より開始します

キヤノンITソリューションズは、大企業から中堅・中小企業までの幅広い製造業の顧客を有しています。e-OpenPDMで中堅・中小製造業を中心に営業展開してきたコアとタイアップすることで、SolidWorks等を中心としたCAD/CAM/CAE領域やALPHASE等の生産管理領域での既存顧客に対して、よりスケーラビリティのあるご提案やサービス提供が可能となります。今後は、さらなる多様なPLMソリューションラインナップを拡充し、4年後には50億円の売上を目指します。

■PLMについて

PLMは製品の企画から設計・開発、生産・製造・出荷・生産終了までの全過程を包括的に管理することで開発期間短縮、生産効率の向上等を目指す経営手法です。

■e-OpenPDMについて

e-OpenPDMは進化を続ける国産PDMパッケージです。国産パッケージゆえにいち早く顧客のニーズを製品に反映し、豊富な標準機能と導入実績を誇ります(1991年発売開始以来約270社に採用されています)。コアはe-OpenPDMが従来より保有しているSolidWorks管理機能のさらなる充実、ALPHASEとの連携機能の強化を図る計画です。また、最近急増している量産・受注生産混在形態の組立型中堅・中小製造業によりジャストフィットするよう、e-OpenPDM Seiban Editionをリリースし、ALPHASE連携によるコンカレントものづくり環境を強化します。

■キヤノンITソリューションズ株式会社

キヤノンITソリューションズは、ITソリューション事業で3000億円の売上高を目指す「ITS3000計画」を推進するキヤノンマーケティングジャパングループにおける、ITソリューション事業の中核企業です。